

陳 情 文 書 表

受 理 番 号 ・ 受 理 年 月 日 及 び 件 名	陳情第251号（8.10.13） 公立保育所の廃止・民間移管見直しに関する陳情
陳 情 の 要 旨	この度の公立保育所5か所（瀬戸・魚崎・渦森台・からと・高倉台）の廃止・民間移管を見直し、全ての子供たちがどの地域でも安心して過ごせるように、保育の充実を図ること。
陳 情 者 の 住 所 及 び 氏 名	神戸市灘区 神戸のよりよい保育をめざす会 代表 岡 富美子
送 付 委 員 会	教育こども委員会

2026年10月13日

神戸市議会議長 横畑 和幸様

神戸のよりよい保育をめざす会

代表 岡 富美子

神戸市灘区

(兵庫革新懇内)

公立保育所の廃止・民間移管見直しに関する陳情

【陳情趣旨】

「神戸のよりよい保育をめざす会」は神戸市の保育所、施設に携わる保育士たちが、「子どもたちのよりよい保育をする」ことを目的にして様々な活動をしています。

神戸市は9月14日の市議会教育こども委員会で公立保育所5か所(瀬戸・魚崎・渦森台・からと・高倉台)の廃止・民間移管を報告しました。

公立保育所は児童福祉法24条1項に基づき神戸市の保育実施義務が課せられた施設です。また地域の子育て支援の拠点であり、市民の財産です。その公立保育所を5か所も廃止・民間移管することは看過できません。

この計画では、どの保育所でも途中で違う施設に転所せざるを得ない子どもと保護者がいます。環境の変化は大きな負担です。施設が変わるだけでなく、保育士も変わり、戸惑いや不安も大きいです。子どもや保護者にそんな思いをさせてよいのでしょうか。さらに民間保育施設では費用負担も大きくなると聞きます。

公立保育所は全保育所で329名の障がい児を保育することをはじめ、支援の必要な子どもを多く受け入れています。公立保育所は保育実施義務が課せられていますが、認定こども園などは直接契約なので、受け入れてもらえなくなる子どもが出てくるのではないかと憂慮します。また今回の計画はニュータウンが多く、その地域から公立保育所がなくなるとその地域での保育の保障ができなくなるのではないかと危惧します。

そして公立保育所は行政組織の一つです。そこで働く保育士も行政職員です。阪神淡路大震災やコロナ禍でも、子どもの保育はもちろん全体の奉仕者としての任務を果たしてきました。子どもの保育と住民ニーズの両方に責任を持てるのが公立保育所の役割です。

人口減少に伴って保育施設の利用者は減少していますが、そんな時だからこそ公立保育所を民間移管するのではなく、国が改正したのに神戸市ではまだ実施していない職員配置基準を改善してください。入所児童も減っている今なら、追加予算はほとんど不要です。地域に保育所も残り、すべての子どもの保育の拡充と保育士の処遇改善につながります。

現在 民間移管対象保育所に通っている保護者の方々はもとより、周辺地域の市民の声を聴き、全ての子どもたちがどの地域でも安心して過ごせるように、保育・子育て施策の充実を願います。

【陳情項目】

この度の公立保育所5か所(瀬戸・魚崎・渦森台・からと・高倉台)の廃止・民間移管を見直し、全ての子どもたちがどの地域でも安心して過ごせるように、保育の充実を図ってください。